ウイルス構造機能研究部　研究員／研究補助員（非常勤職員）　募集

【　職　種　】　研究員　※勤務地：東京都新宿区戸山1-21-1

【 業 務 内 容 】　ウイルスの感染・治療・予防に関わる構造生物学的研究

- クライオ電子顕微鏡(FEI: Krios) およびFIB-SEM (FEI:Arctis)の操作
- クライオ電子顕微鏡を用いた構造生物学的解析
- 感染実験や生化学的解析
- リコンビナントタンパク質の精製と生化学的解析
- その他必要な業務

【 応 募 資 格 】　研究員：博士号 (医歯薬理工学系大学院)を有する者

研究補助員：修士号または修士号取得者と同等の実績がある学士号を有する者

以下共通

- リコンビナントタンパク質精製と生化学研究経験がある方が望ましい
- 細胞生物学、分子生物学、もしくはウイルス学の知識経験がある方が望ましい
- 構造解析の経験は問わないが、経験している方が好ましい。
- 生命科学関係の研究経験、特に細胞生物学、分子生物学の知識経験があったほうが好ましい。

【 採 用 人 数 】　1名

【 雇 用 形 態 】　非常勤職員

【 雇 用 期 間 】　年度毎の雇用契約（勤務状況により更新可能性あり）

【　給　与　】　研究員：時間給2640円

研究補助者：時間給1430円

条件に応じて通勤手当、賞与の支給有り

※処遇詳細は、『非常勤職員就業規則』及び『非常勤職員給与規程』による

【 勤 務 形 態 】　週３１時間以内

勤務曜日・時間等は応相談 土日・祝祭日は休日

【　休　暇　】　勤務日数に応じて年次有給休暇を付与

【 そ の 他 】　労災保険、条件に応じて健康保険、厚生年金、雇用保険

【 採 用 日 】　随時（原則１日付）

【 選 考 方 法 】　書類選考及び面接　　※面接試験にかかる交通費等の支給なし

【 結 果 通 知 】　原則　応募書類到着後１０日以内、面接試験後７日以内

【 応 募 書 類 】　1.履歴書（写真添付、様式任意）※賞罰についても記載（賞罰がない場合は「なし」と記載）

2. 大学以上の卒業・修了証明書または卒業・修了証書（写）

3. 研究業績リスト（様式任意）

4. 照会可能な推薦者の連絡先(氏名、メールアドレス(電話番号でも可))

※封筒に朱書きで「ウイルス構造機能研究部研究員　応募」または「ウイルス構造機能研究部研究補助員　応募」と記載すること

【 応 募 先 】

〒162-8655

東京都新宿区戸山１－２１－１

国立健康危機管理研究貴機構　事務総局総務部人事課　人事係

Tel ０３－３２０２－７１８１　（内線２０２６）

【部署概要】

ウイルス構造機能研究部は、国立健康危機管理研究機構（JIHS）に所属しています。
ウイルスが宿主細胞に侵入し、細胞内で増殖する過程には、ウイルスや宿主の
タンパク質が形成するさまざまな分子複合体が関わっています。
これらの複合体がどのような立体構造をとり、感染の各段階でどのように機能するのかについては、未解明な点が多く残されています。
当研究部では、HIV-1やB型肝炎ウイルスを主な対象に、クライオ電子顕微鏡による構造解析、生化学的解析、細胞を用いた感染実験を組み合わせ、ウイルスの感染・増殖を支える分子機構の解明を目指しています。

【仕事・職務内容】

当研究部のメンバーおよび共同研究者と連携し、HIV-1やHBVを中心に、感染・増殖に関わる分子複合体の構造と機能を解析する。具体的には、クライオ電子顕微鏡解析のための試料調製、データ収集および画像解析を行う。また、生化学実験や細胞を用いたウイルス感染実験を行い、構造解析で得られた知見を機能面から検証する。
さらに、クライオ電子線トモグラフィーを用いて、感染に関わる構造を周囲の細胞内環境とともに可視化するための試料調製・画像解析手法の開発を進める。